

小川小・橋小

統合準備委員会だより

【第5号】



このたよりは、小川小学校と橋小学校による統合小学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第6回統合準備委員会の様子をお送りします。

第6回統合準備委員会を開催

6月21日(火)に第6回統合準備委員会を開催しました。今回は、平成28年度のスケジュール確認や統合小学校の校名選定方法について協議を行いました。

また、前年度の副委員長(石田委員)の委員交代に伴い、副委員長に小川小学校長の高野委員を選出しました。



【 議 事 内 容 】

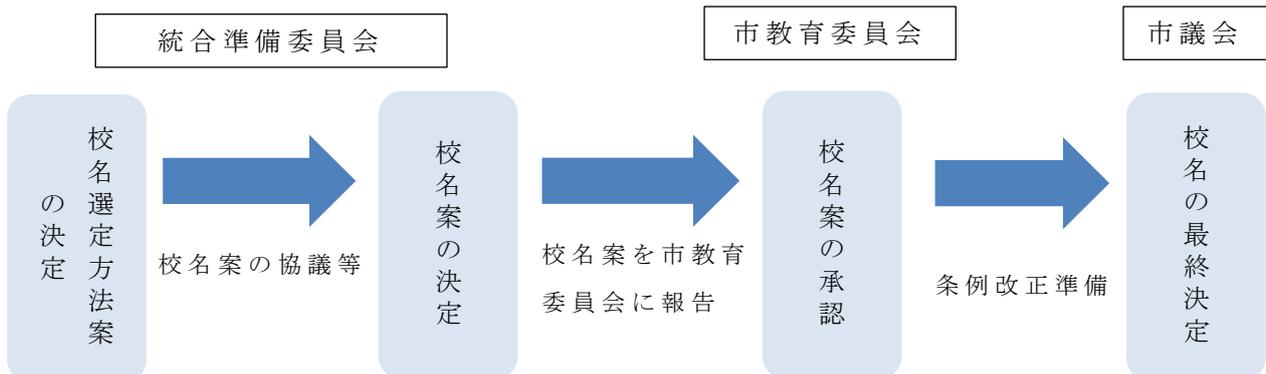
- ・本年度スケジュール(案)について
- ・校名の選定方法について
- ・その他

本年度の協議スケジュール(案)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29に 続く	
準備委員会開催	○	○		○		○		○				
校名案	→											
通学関係					→							

校名案の選定について

○校名決定の手順(案)



○校名の選定方法について(案)

- ①各委員が校名案を出し、統合準備委員会の場で話し合い、校名候補を決定
- ②各委員が選出母体の校名案をまとめ、それを統合準備委員会で話し合い、校名候補を決定
- ③校名案を統合準備委員会の場を出し合い、その校名案を示して児童、保護者地区等からの投票により校名候補を決定
- ④校名案を児童、保護者、地区等から募り、統合準備委員会において校名候補を決定
- ⑤校名案を全市民から募り、統合準備委員会において校名候補を決定

協議の中での主な意見

- ・④が良いのではないかと思う。⑤になると対象が広すぎるのではないか。①から③は、準備委員会の中だけで決まってしまうように感じる。
- ・小川小と橋小の統合なので、小川南中学区の方を対象とした方が良いのではないかと思う。
- ・市全体に統合する学校を知ってもらうためにも、全市民から公募し、名前を選んだ方が良いのではないか。
- ・それぞれ伝統のある2つの小学校が統合するということであり、それがなくなってしまうという思いの方もいると思う。この地域の中で決まることで盛り上がり、新しい学校をつくっていかうとなるには、④の方が良いのではないか。

協議結果

統合準備委員会の方向性

- ・校名の選定方法を④とし、小川小学校区、橋小学校区において公募を行う。
- ・第7回統合準備委員会において、募集要項についての協議を行う。

新たに委嘱された委員

(敬称略、順不同)

区分	氏名	所属・役職等
保護者代表	東 邦 彦	小川小PTA役員
	小 川 錬太郎	小川小PTA役員
	埴 学	橋小PTA役員
その他	宮 司 瞳	元気っ子幼稚園PTA役員

区分	氏名	所属・役職等
学校職員	◎高 野 一 郎	小川小校長
	水 内 幸 恵	橋小教頭
	平 塚 健 一	橋小教務主任

◎副委員長

※会議の議事録等は、市ホームページで公開しております。<http://city.omitama.lg.jp/8106.html>



統合準備委員会の日程は、市のホームページでお知らせしています。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問合せください。

発行：小川小学校・橋小学校統合準備委員会

(事務局) 小美玉市教育委員会

施設整備課 学校づくり推進係

住 所 〒311-3492 小美玉市小川4-11

電 話 0299-48-1111(内線2212・2216・2217)

Eメール shisetsu@city.omitama.lg.jp